

平成27年度 学校評価（アンケート）について

平成28年2月 西東京市立柳沢小学校

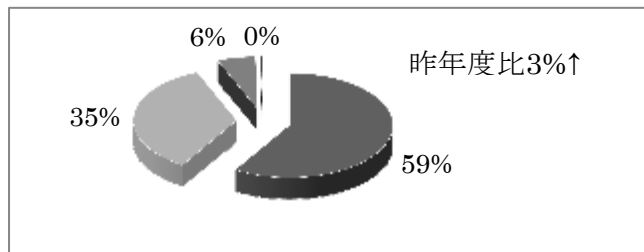
日頃より、本校の教育活動に、ご理解・ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。学校評価アンケートのご協力、誠にありがとうございました。保護者回収率は、のべ382人で**88.6%**と、昨年を8.3%上回りました。今年度より「記述欄」を設けさせていただきました。担任に対する応援メッセージや感謝の言葉とともに、「毎日元気に楽しく登校しています。」「我が子は学校が大好きです。」「様々な行事をはじめ、一つ一つに丁寧に真剣に対応くださりありがたい。」等の励ましの言葉をたくさんいただき、心より感謝しております。また「確かにその通りだ」と思う要望等には真摯に応えていくよう努力します。同時に、「挨拶ができない」「言葉づかいが悪い」といった「家庭と学校が協働で行うべき内容」については、協力体制を強化してまいりたいと考えております。

1 保護者アンケートについて

■ 1 と思う ■ 2 少し思う
■ 3 あまり思わない ■ 4 そう思わない

① 学校の勉強に一生懸命取り組んでいる。

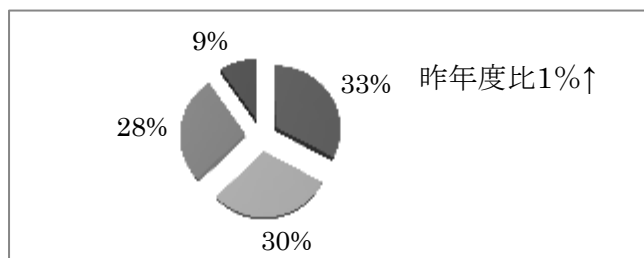
1：そう思う＋2：少し思う＝**94%**



学習の基礎・基本を身につけさせるために、国語・算数を中心にノート指導の充実を一層図ってまいります。保護者の方が家庭学習を見てくださる効果も大きく、感謝しております。

③ 読書を進んで行っている。

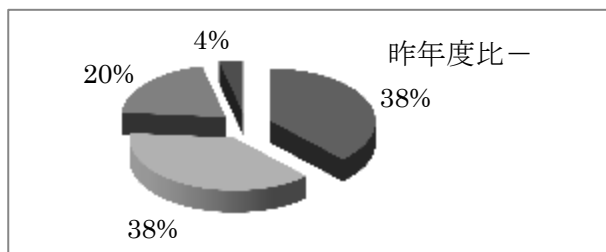
1：そう思う＋2：少し思う＝**66%**



授業の中で積極的に図書室を活用するとともに、学校司書が週2～3回来校し、指導しています。読書ボランティアの方の月1回の読み聞かせの効果も大きく、感謝しております。ご家庭でもみんなで読書する時間を少しでも作れたら素晴らしいですね。

② 漢字を進んで使っている。

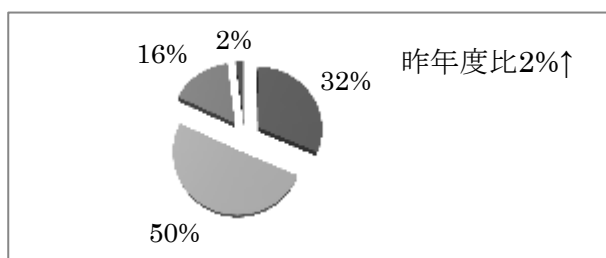
1：そう思う＋2：少し思う＝**76%**



書き順や用例を書かせる指導で習った漢字が定着するよう、全校で共通の指導を更に進めていきます。同時に「忘れてしまうのが子供」という視点も踏まて、反復指導に力を入れています。

④ あいさつがよくできている。

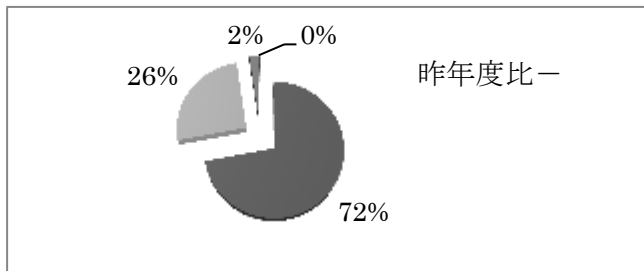
1：そう思う＋2：少し思う＝**82%**



「挨拶は大人が模範となる」との基本を再確認し、児童運営委員会の挨拶運動と連動しながら今後も指導を続けていきます。ご家庭との協働が必要ですので、家の中でも親御さんから子供に挨拶をし続けてあげてください。

⑤ 友達と仲良くしている。

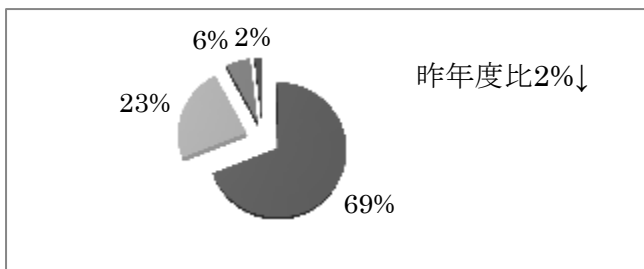
1：そう思う＋2：少しそう思う＝**98%**



各学年・学級で芝生を活かした遊びの工夫と、学年を越えた縦割り活動を月1回実施。仲良くなれる機会を意図的・計画的に作っています。友達を大切にする心を学校とご家庭とで育てていきたいです。

⑦ 給食（食べること）を楽しみにしている。

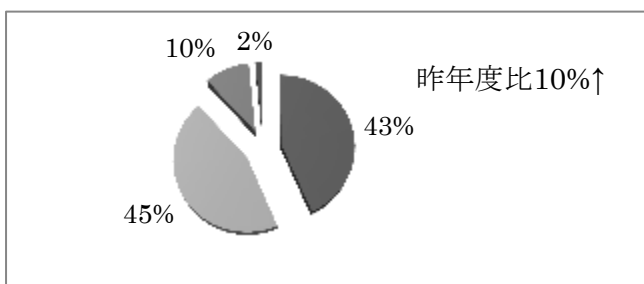
1：そう思う＋2：少しそう思う＝**92%**



たくましい心と身体の育成のために食育を推進し、ランチルームでの給食を実施しています。ランチルームでは、雰囲気を含めて楽しい給食を目指しています。

⑨ 学校は学校の様子を保護者の方にきちんと伝えている。

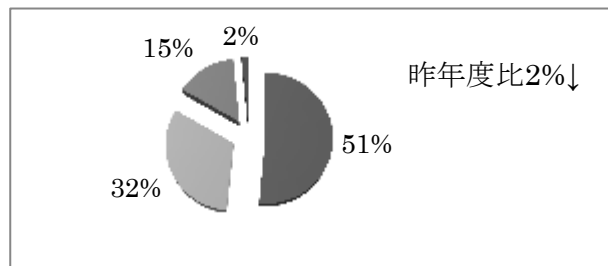
1：そう思う＋2：少しそう思う＝**88%**



日常の個々の連絡は、連絡帳や電話を活用をしています。また、校報やぎざわ・学年通信等を充実させ、学校・学年・学級の様子をお伝えするようにしています。児童の安全を考えた緊急なお知らせや一斉メールも、迅速・確実な対応を心がけています。

⑥ 進んで運動に取り組んでいる。

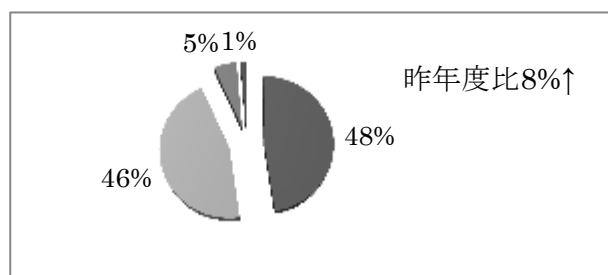
1：そう思う＋2：少しそう思う＝**83%**



体育の授業だけでなく、運動会・マラソン大会の実施と、校庭芝生を活用した外遊びを勧めています。都体力テストの結果を踏まえた取組を少しずつ進めていきたいと考えています。

⑧ 学級・学校の環境は美しく整っている。

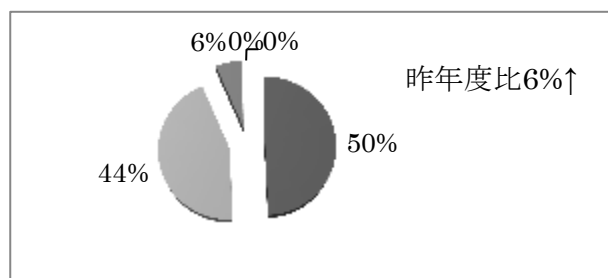
1：そう思う＋2：少しそう思う＝**94%**



校庭を利用される3団体の方やボランティアの方のご協力もいただき、芝生の状態が年々良くなっており、感謝しています。また、校舎南側に作られるみどりのカーテンも順調に育ち、日陰をつくることもできました。

⑩ 地域と連携して子供の教育を行っている。

1：そう思う＋2：少しそう思う＝**94%**

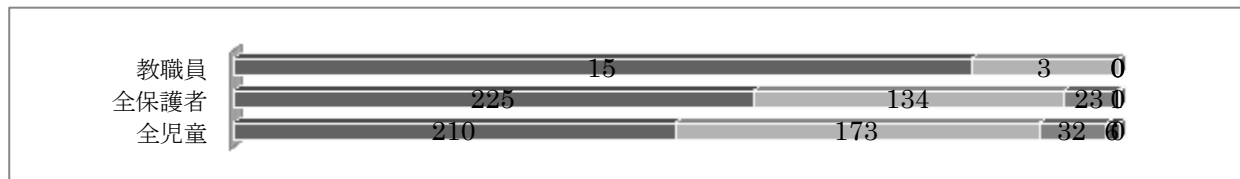


充実したPTA活動に感謝しつつ、毎年できる「小さな改善」を重ねています。学校行事等にも多くのご協力をいただいています。7月には地域と連携したサマーフェスティバルを実施。青少年育成柳沢あしたば会、施設開放運営協議会と共催の地域行事も良き伝統として、今後も続けてまいります。多くの方のご参加をお待ちしています。

2 保護者・児童・教員のアンケートの比較

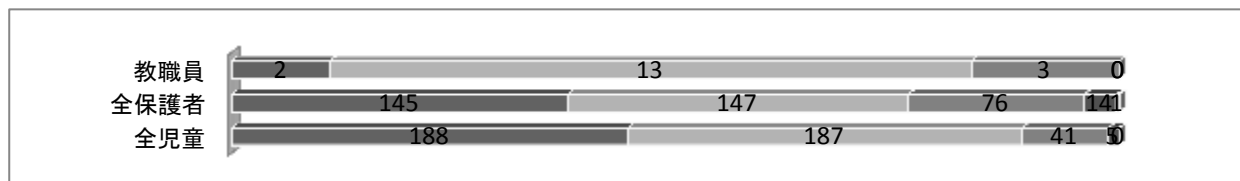
■ 1と思う ■ 2少し思う ■ 3あまり思わない ■ 4そう思わない ■ 無回答

① 学校の勉強に一生懸命取り組んでいる。



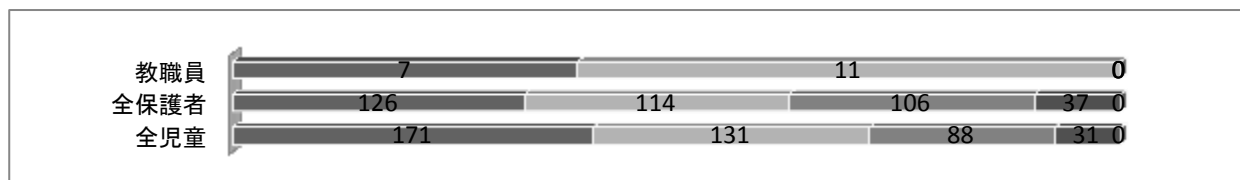
児童の結果は子供らしいと言えるが、一生懸命な姿を力強くほめる大人の努力も必要と考える。

② 漢字を進んで使っている。



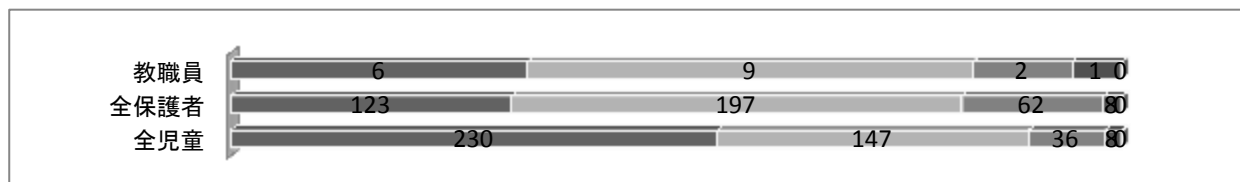
児童の意識に対し、「習った漢字を作文等で使ってほしい」という保護者、教職員の願いが読み取れる。

③ 読書を進んで行っている。(進めている。)



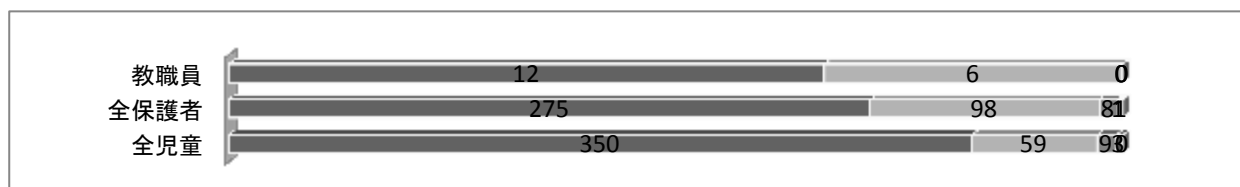
昨年と違い、「進んで行っている」との児童の回答が一番高い。読書ボランティアの方に感謝。

④ あいさつがよくできている。



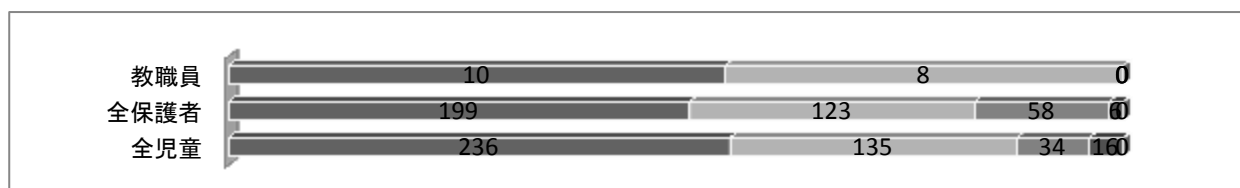
児童は「挨拶をしている」との自覚が高い。これをプラスに捉え、更に指導を継続していきたい。

⑤ 友達と仲良くしている。



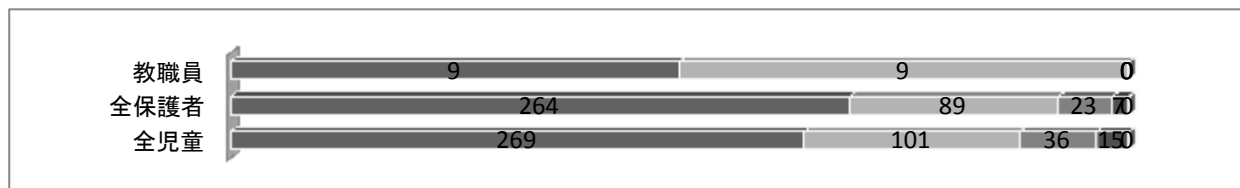
児童の回答を大切に受けとめながら、互いを尊重し合う友達関係を築けるよう指導していきたい。

⑥ 進んで運動に取り組んでいる。



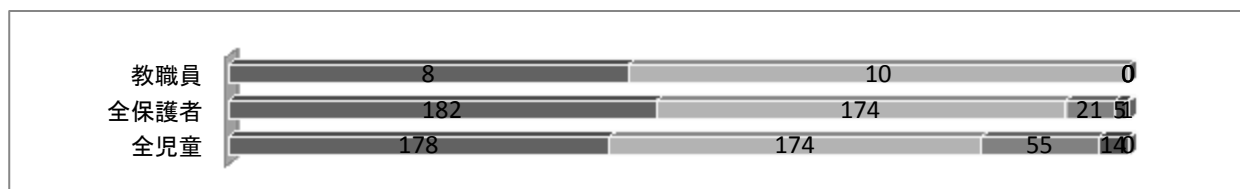
「そう思う」と回答した児童数が70人増えている。運動の楽しさを実感できる取組を重ねていきたい。

⑦ 給食（食べること）を楽しみにしている。



保護者の割合が児童より 6%高い。児童にとっては、多少の好き嫌いの影響もあると思われる。

⑧ 学級・学校の環境は美しく整っている。



休み時間や校庭体育のたびに校内は汚れるが、芝生のおかげでかなり減ってきている。

⑨ 学校は学校の様子を保護者の方にきちんと伝えている。



保護者の 1 割の方が、もっと伝えてほしいと回答している。HP、お便り、連絡帳等を更に活用していく。

⑩ 地域と連携して子供の教育を行っている。



連携は密に行っているが、更なる活動内容の周知と、参加への呼びかけを図っていきたい。

保護者の方からの主な要望について ※Q&A 形式にてお伝えします。

Q：授業で使う準備物等の連絡が遅い。もう少し余裕をもって連絡してもらえませんか。（2名）

A：保護者の方のご都合を考え、一層努力してまいります。

Q：通学路の死角にミラーや注意看板等をもっと設置してもらえませんか。（1名）

A：PTA の各地区からの要望をもとに、毎年 6 月に副校長、PTA 副会長、あしたば会会長、施設開放運営協議会の方と地域を回り、多くの要望を市に提出し、看板、道路標示等を増やしてきた実績があります。道路交通法等で却下されるものも多いですが、10 年越しの要望で実現化したものもあります。これからも毎年続けていきます。

Q：アンケートで、なぜ記名をさせるのですか。（1名）

A：匿名による SNS のトラブルも多い現代にあって、これまで以上に言論に責任をもつ大切さを子供に示す意味でも、記名は継続していこうと考えています。ご理解をよろしくお願いいたします。

Q：学校公開の受付に人を配置する必要がありますか。（1名）

A：多い時は 700 人を越える方が来校します。何かあってからでは手遅れですので必要と考えております。28 年度からは教職員で分担して受付を行います。ご理解をよろしくお願いいたします。

Q：他校より保護者の役員が重い気がするのですが。（1名）

A：PTA 役員の皆様と協議をしながら、この 3 年間でボランティアの数を見直し、減らしてまいりました。役員についても同様に協議を重ねております。よろしくお願いいたします。